学校番号	３２２

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅡ（男子）	単位数	１単位	年次	１年次（体育科）
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業を受けるに当たっては、服装や授業の準備や後片付け、時間を守るなどのルールを守って学習して下さい。また、担当者によっては学習カードの記入やスキルテストを実施する場合があります。
卒業後に少なくとも一つの運動やスポーツを継続することができるように学習して下さい。
また、疑問や不安なことがあれば担当者に相談して下さい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
攻防などにおける自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
自主的に取り組み、作戦などについての話し合いに貢献することや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすることなどに意欲をもち、健康や安全を確保することができるようにする。また、運動の実践を通じて協力や責任の態度を養い、安全に対する意識を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 ・安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前の侵入などから攻防をすることできる。	スポーツの多様な実践と推進及び発展についての自他や社会の課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	生涯を通してスポーツと多様に関わるとともにスポーツの推進及び発展に寄与することができるよう、運動の主体的、合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1年2学期～3学期	球技	ゴール型 バスケットボール	a: 球技における協調性と実践する技能を課題に応じて工夫している。スポーツの歴史や特性について理解を深める。ルールをきちんと理解しようとする。安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前の侵入などから攻防ができているかどうか。 b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。また、その中で自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができているか。 ルールやマナーを理解しようとすること、自己の責任を果たそうとしているか。 c: バスケットボールの楽しさを味わうことができるとともに、互いに助け合い教え合おうとし、作戦などについての話し合いに貢献しようとしているかどうか。また、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしているかどうか。	・技能テスト ・技能観察 ・レポート	・実技テスト ・レポート	・受講態度の観察 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度